

プログラムの変更について

1. 平成24年度プログラム変更実施（案）

昨年末までに、利用者様から多数のご要望をいただき、関係団体へのヒアリング、財務省関税局及び税関等との協議を経て、本年2月に弊社内プログラム変更委員会において、実施予定項目を選定いたしました。概要は次のとおりです。

（詳細は、別添「プログラムの変更について（詳細版）」P1～P4を御参照ください）

I. 航空・海上システム共通

- ・ 「輸出申告等一覧照会（IES）」業務及び「別送品輸出申告一覧照会（IUE）」業務において、搬入前申告済みで搬入後処理未済の一覧が照会できる照会種別追加による機能改善のプログラム変更を行います。
- ・ その他 UTB 業務にかかる照会業務の新設1件、パッケージソフトにおける機能改善1件の計3件のプログラム変更を実施する予定です。

II. 航空システム

- ・ 「搬入確認登録（BIL01）」業務及び「貨物確認情報登録（PKG）」業務において、当該業務実施もれ防止のための照会業務を新設するプログラム変更を行います。
- ・ その他 機用品関連業務の機能追加及び改善3件の計4件のプログラム変更を実施する予定です。

III. 海上システム

- ・ 「CY 搬入確認登録（CYA）」業務及び「CY 搬出確認登録（CYO）」業務において、一度に複数のコンテナが処理できるよう、多数件業務を新設するプログラム変更を行います。
- ・ その他「CY 搬入情報訂正（CYC）」業務の機能改善1件、コンテナ番号入力時のチェック機能の追加による機能改善1件、「船積コンテナ情報照会（ICI）」業務の機能改善1件、「船舶基本情報訂正（VBY）」等入出港関連業務の機能改善3件の計7件のプログラム変更を実施する予定です。

IV. 緊急プログラム変更

上記のプログラム変更項目のほか、法令改正や運用上の不都合解消等の理由により、次期運営協議会を待たずに至急プログラムの変更が必要と認められるものについては、緊急プログラム変更を実施致します。

2. 平成23年度プログラム変更実施項目

平成23年度中にプログラム変更を実施したのものとしては、既定のプログラム変更19件と、緊急プログラム変更16件（うちNACCSに係るものが12件、貿易管理サブシステムに係るもの4件）となっております。

（詳細は、別添「プログラムの変更について（詳細版）」P5～P8を御参照下さい）

プログラムの変更について

●平成24年度プログラム変更実施(案)

- | | |
|----------------|------|
| I. 航空・海上システム共通 | P1 |
| II. 航空システム | P2 |
| III. 海上システム | P3~4 |
| IV. 緊急プログラム変更 | P4 |

●平成23年度プログラム変更実施項目

- | | |
|---------------|------|
| I. 既定プログラム変更 | P5~6 |
| II. 緊急プログラム変更 | P7~8 |

平成24年度プログラム変更実施(案)

I. 航空・海上システム共通

項番	事項	現行内容	変更内容	備考
1	「輸出申告等一覧照会(IES)」業務及び「別送品輸出申告一覧照会(IUE)」業務の照会種別追加による機能改善	「輸出申告等一覧照会(IES)」業務及び「別送品輸出申告一覧照会(IUE)」業務において、搬入前申告済みで搬入後処理未済の一覧が照会できない。	「輸出申告等一覧照会(IES)」業務及び「別送品輸出申告一覧照会(IUE)」業務において、搬入前申告済みで搬入後処理未済の一覧が照会できる照会種別を追加する。	
2	「通関士証票番号登録(UTB)」業務にかかる照会業務の新設	「通関士証票番号登録(UTB)」業務において、登録されている情報を一覧で照会することができない。	「通関士証票番号登録(UTB)」業務において、登録されている情報の一覧照会業務を新設する。	
3	パッケージソフトの利用者ID入力にかかる機能改善	パッケージソフトにおいて、ログインする際に間違った利用者IDを入力した場合、IDが履歴に残ってしまい、削除できない。	間違って入力をしてしまった利用者ID等、不要な利用者IDの履歴を削除できるよう改善する。	

平成24年度プログラム変更実施(案)

Ⅱ. 航空システム

項番	事項	現行内容	変更内容	備考
1	「搬入確認登録(BIN01)」業務及び「貨物確認情報登録(PKG)」業務にかかる照会業務の新設	保税運送された混載貨物においてMAWBの搬入(搬入確認登録(BIN01)業務、貨物確認情報登録(PKG)業務の実施)もれが発生しても、保税運送申告された貨物に対して、当該業務が行われたかどうかを照会する機能が無い。	搬入確認登録(BIN01)業務、貨物確認情報登録(PKG)業務の実施もれがなくなるよう、保税運送貨物の搬入状況を蔵置場単位に照会する業務を新設する。	
2	「機用品関連情報登録(CRS01)」業務の登録にかかる機能改善	「機用品関連情報登録(CRS01)」業務の複数欄登録について挿入機能が使えない。	「機用品関連情報登録(CRS01)」業務の複数欄登録について行挿入等を行えるよう、グリッド形式の表に変更する。	
3	「機用品搬出確認登録(COA)」業務及び「機用品在庫管理日計情報出力(CDR)」業務における出力帳票のレイアウト変更による機能改善	「機用品搬出確認登録(COA)」業務における出力帳票の品目欄が少ない。また「機用品在庫管理日計情報出力(CDR)」業務における出力帳票のNO欄とCODE欄の間隔が狭く、利用しにくい。	「機用品搬出確認登録(COA)」業務における出力帳票の1枚の品目欄を増やす。また「機用品在庫管理日計情報出力(CDR)」業務における出力帳票のNO欄とCODE欄の間隔を広げる。	
4	機用品関連管理資料(T52・REPORT ON CORRECTION QUANTITIES)の出力にかかる機能改善	機用品関連管理資料(T52・REPORT ON CORRECTION QUANTITIES)において免税品目のみの合計が出力されない。	機用品関連管理資料(T52・REPORT ON CORRECTION QUANTITIES)において免税品目及びその他の品目の各々の合計を出力する。	

平成24年度プログラム変更実施(案)

Ⅲ. 海上システム

項番	事項	現行内容	変更内容	備考
1	「CY搬入確認登録(CYA)」業務及び「CY搬出確認登録(CYO)」業務にかかる多数件業務の新設	「CY搬入確認登録(CYA)」業務及び「CY搬出確認登録(CYO)」業務は、コンテナ番号を1本ずつ入力し送信する仕様となっている。	「CY搬入確認登録(CYA)」業務及び「CY搬出確認登録(CYO)」業務にかかる多数件業務を新設する。	
2	「CY搬入情報訂正(CYC)」業務の削除件数にかかる機能改善	「CY搬入情報訂正(CYC)」業務の取消しについては、コンテナを1本ずつ削除する仕様となっている。(訂正は30本まで可能)	「CY搬入情報訂正(CYC)」業務の取消しについて、複数のコンテナを処理できるよう改善する。	
3	「バンニング情報登録(コンテナ単位)(VAN)」業務及び「バンニング情報登録(輸出管理番号単位)(VAE)」業務におけるコンテナ番号誤入力防止にかかる機能改善	「バンニング情報登録(コンテナ単位)(VAN)」業務及び「バンニング情報登録(輸出管理番号単位)(VAE)」業務においてコンテナ番号誤入力防止のチェック機能がない。	「バンニング情報登録(コンテナ単位)(VAN)」業務及び「バンニング情報登録(輸出管理番号単位)(VAE)」業務におけるコンテナ番号誤入力防止のためのチェックデジットをパッケージに設ける。	
4	「船積コンテナ情報照会(ICI)」業務の検索条件にかかる機能改善	「船積コンテナ情報照会(ICI)」業務の抽出条件となるコンテナの積出港が、バンニング情報登録において誤入力されると、CYにて照会することができない。	「船積コンテナ情報照会(ICI)」業務で照会者がCYの場合、積出港で収集せず、本船単位での照会を可能とする。	
5	「船舶基本情報訂正(VBY)」業務の船舶基本情報削除にかかる機能改善	船舶基本情報は入出港業務の基本となるデータであるが、船舶基本情報訂正(VBY)業務により簡単に削除できてしまう。	「船舶基本情報訂正(VBY)」業務での処理区分が削除の場合は、送信ボタン押下後に、ワーニングなど注意喚起の表示をするように変更する。	

平成24年度プログラム変更実施(案)

Ⅲ. 海上システム

項 番	事 項	現 行 内 容	変 更 内 容	備 考
6	「入港届等(VIX)」業務及び「入港前統一申請(VPX)」業務等の申請先官署コード未入力防止にかかる機能改善	VIX(入港届等)業務及びVPX(入港前統一申請)業務等において、届出先に税関と入管にチェックを入れ、書類提出先の両方にコードを入れずに送信すると、COMPLETIONとなり、税関には届くが入管には届かない。	書類提出先に官署コードの入力がない場合、エラーメッセージ又はワーニング等注意喚起の表示をするよう変更する。	
7	「乗員上陸許可申請(CRW03)」業務の入力にかかる機能改善	エクセルで作成した乗員情報を「乗員上陸許可申請(CRW03)」業務にコピー・貼付すると、列がずれるため、非常に不便である。	「乗員上陸許可申請(CRW03)」の入力画面の項目順とデータの格納順を適正に配列して、エクセルで作成した乗員情報を簡単にコピー・貼付出来るように改善する。	

※Ⅰ～Ⅲ概算費用合計額 67,000(千円)

Ⅳ. 緊急プログラム変更

前記プログラム変更項目のほか、法令改正や運用上の不都合解消等の理由により、次期運営協議会を待たずに至急プログラムの変更が必要と認められるものについては、緊急プログラム変更を実施致します。なお、その結果は次期運営協議会にてご報告致します。

平成23年度プログラム変更実施項目

I. 既定プログラム変更

No.	事項	リリース時期
1	端末パッケージソフトにおける送受信電文一覧修復機能の改善	2011年6月19日
2	「混載貨物確認情報登録(HPK)」業務の機能改善	2011年6月19日
3	IDC業務における予備申告(S)のチェック仕様について	2011年6月19日
4	「積荷目録状況照会(IMI)」業務の機能追加	2011年6月19日
5	「積荷目録状況照会(IMI)」業務の機能改善	2011年6月19日
6	出港許可通知情報の出力項目等について	2011年6月19日
7	「仕向地空港」「経由地空港」の項目ラベルの変更	2011年6月19日
8	成田空港・羽田空港一体運用	2011年6月19日
9	リアルタイム口座振替方式における通知機能の追加	2011年9月25日
10	端末パッケージソフトにおける「最終ページへ移動」ボタン機能の変更	2011年9月25日
11	「輸出申告事項登録(EDA)」業務の機能追加	2011年9月25日
12	「インボイス・パッキングリスト情報登録(IVA)」業務のXMLフォーマット変更	2011年9月25日
13	「船積指図書(S/I)情報登録(SIR)」業務及び「インボイス・パッキングリスト情報登録(IVA)」業務にかかる機能追加	2011年9月25日
14	特定輸出申告に係る搭載確認通知書の出力について	2011年9月25日
15	「船積指図書(S/I)情報登録(SIR)」業務・「S/I情報登録(EIR)」の機能追加	2011年9月25日
16	「輸出貨物情報登録呼出(CDB)」業務の機能追加	2011年9月25日
17	「とん税等納付申告(TPC)」業務の機能改善	2011年9月25日

平成23年度プログラム変更実施項目

I. 既定プログラム変更

No.	事項	リリース時期
18	輸出申告にかかる保税搬入原則の見直しに伴う改変	2011年9月25日
19	積込空港の一括変更を可能とする改変	2012年3月25日(予定)

平成23年度プログラム変更実施項目

Ⅱ. 緊急プログラム変更

No.	事項	リリース時期
NACCS		
1	「保税管理資料保存サービス」開始に伴うUKS業務の仕様変更	2011年4月19日
2	CY搬出入関連業務等の追加	2011年6月19日
3	「積荷目録情報登録(MFR)」業務、「ブッキング情報登録(BKR)」業務等におけるLOC ODEチェックの変更	2011年12月15日
4	搬入前申告の対象拡大	2012年3月25日(予定)
5	輸出申告一覧照会の照会種別追加	2012年3月25日(予定)
6	税関向け管理資料の項目追加	2012年3月25日(予定)
7	原本情報の保存期間の延長(入出港関連)	2012年3月25日(予定)
8	更正の請求期間及び修正申告期間の変更	2012年3月25日(予定)
9	輸出許可通知書等の変更(併せ運送期間に係る付記事項の追加)	2012年3月25日(予定)
10	「空コンテナピックアップ登録(PUR)」業務等における項目変更	2012年3月25日(予定)
11	「特例申告口座一括引落とし(2KZ)」業務の仕様変更	2012年3月25日(予定)
12	パッケージソフトの送受信電文一覧の仕様変更	2012年3月25日(予定)

平成23年度プログラム変更実施項目

Ⅱ. 緊急プログラム変更

No.	事項	リリース時期
貿易管理サブ(JETRAS)		
1	CITESの電子化	2012年3月1日
2	一括輸出承認(麻薬等原材料)の電子化	2012年3月1日
3	輸出承認(有害化学物質)の電子化	2012年3月26日(予定)
4	役務許可申請項目の見直し 一般包括申請項目の見直し 一般包括役務申請項目の見直し	2012年3月26日(予定)